

管轄事務局は、下記の担当部署をご記載ください。
 当財団から直接連絡可能な方をご記載願います。
 ・採否の結果のご連絡
 ・助成金の支払の窓口
 ※役職は問いませんが、申請者本人は不可とします。
 ※本欄が空欄の場合、書類不備とみなします。

管轄事務局 ／ 担当者名	〇〇研究科 研究支援課 和田 愛
管轄事務局住所	(〒 606 - xxxx) (電話 075 - xxxx - xxxx) 京都市〇〇区〇〇町 12-3

共同研究者 (右記該当に○)	<input checked="" type="radio"/> (以下に記載)	・ 無
氏名	吉田 一	生年月日 ××××年 ×月 ××日
大学・機関名	財団大学	
部局・専攻・教室名	農学部 〇〇学科 〇〇コース	
役職(任期/期限)	教授 (任期なし)	
現在の専門分野と学位	分析化学 学位:博士(農学)	
氏名		生年月日 年 月 日
大学・機関名		
部局・専攻・教室名		
役職(任期/期限)		
現在の専門分野と学位		
氏名		生年月日 年 月 日
大学・機関名		
部局・専攻・教室名		
役職(任期/期限)		
現在の専門分野と学位		
氏名		生年月日 年 月 日
大学・機関名		
部局・専攻・教室名		
役職(任期/期限)		
現在の専門分野と学位		
氏名		生年月日 年 月 日
大学・機関名		
部局・専攻・教室名		
役職(任期/期限)		
現在の専門分野と学位		
当財団を何で知りましたか? (該当に○)		
1. 所属機関内のHP 2. 所属機関内の掲示板 3. 所属機関内の刊行物		
4. 当財団のHP 5. 当財団のパフレット 6. 当財団 Facebook		
7. 外部のHP (助成財団センター) 8. 知人の紹介 ()		
9. 所属学会の案内 (学会名:)		
10. その他刊行物 (刊行物名:)		
11. その他 ()		

1. 本研究課題の研究目的

研究課題への発想・研究に至った背景（※）、本助成期間終了時点を目指す状態

このページ以降（本文）、フォントは11ポイントとしてください。
手書きは不可とし、ページ数の増減や様式の変更は認めません。
図表等の挿入は自由です。

※ 大元の論文がある場合は、論文名を併記してください（1つに限り添付可）

2. 本研究課題の枠組み、研究計画および研究体制 (タイムスケジュールを記すこと ※)

フォントは11ポイントとしてください。

手書きは不可とし、ページ数の増減や様式の変更は認めません。

図表等の挿入は自由です。

※タイムスケジュールを別添する場合、イメージを本記載例の最終頁に提示しますので、そちらもご参考になさってください。尚、最終頁の記載例は指定フォーマットではなく参考例ですので、必ずしも月別スケジュールである必要はございません。また、本欄にタイムスケジュールをご記入いただきましたら添付は不要です。

※ タイムスケジュールのみ別添でも可 (別添の場合は、記載例もご参照ください)

3. 本研究課題の独創性、および申請者自身の独創性

フォントは11ポイントとしてください。
手書きは不可とし、ページ数の増減や様式の変更は認めません。
図表等の挿入は自由です。

4. 研究全体における本助成金の位置付けと、外部からの助成状況 (関連テーマで科研費等に申請中の場合は、当該申請との切り分けも明記すること)

フォントは11ポイントとしてください。
手書きは不可とし、ページ数の増減や様式の変更は認めません。
図表等の挿入は自由です。

5. 本研究課題の今後の展望、および国際的展開

フォントは11ポイントとしてください。
 手書きは不可とし、ページ数の増減や様式の変更は認めません。
 図表等の挿入は自由です。

本助成金として申請する金額
 をご記入ください(100万円を
 上限として申告してください)

当該申請課題の全体に必要な
 予算規模をご記入ください(本
 助成金100万円を含む
 全体の諸費用)

6. 研究助成金の申請額、および使用計画

A. 研究助成金の申請額 95万円

(100万円を上限として申請額をご記入ください)

当該研究費全体予算額 500万円

B. 研究助成金 申請額の予算内訳

費 目	内 容	金 額
消耗品費	〇〇のための測定用溶媒・合成用試薬	30万円
設備備品費	〇〇に使用する実験器具類	50万円
旅費	研究発表のための学会参加費及び旅費	10万円
〇〇費	〇〇のための費用	5万円
		万円
研究助成金の申請額 合計 (A)		95万円

補足欄

実質的な研究費への使用を希望いたします。
 汎用の備品等の購入は助成の対象としません。
 給料、手当、出版費、通信費等は助成の対象としません。
 旅費等については実費を対象として助成金の2割以内(※)とします。
 ※芸術学/デザイン学、及び経営学においては5割を超えないこととします。
 特別な使用がある場合は補足欄に詳細を記入してください。
 後日、支払内容の提出をお願いする場合があります。

合計は、必ず本助成金の申
 請額 (A) と一致させて
 ください。

